

山口大学

医学部総合研究棟竣工記念式典

山口大学は3月7日、小串キャンパス(宇

表者によるテープカットが行われ、「医修館」の完成を祝った。式典後には、「医修館」の見学が行われ、設備の整った真新しい施設を前に、医学者には「こころの明きよ



開所式での記念撮影(越智広長氏)

広島大学は5月2日、ドイツ・ミュンスタール大学で、同大19か所目の海外拠点となる広島大学ミュンスタールセンターの開所式を実施した。当日は広島大学から越智広夫学長、佐藤利行理事・副学長、ミュンスタール大学からミヒヤエル・クヴァンテ副学長らが式に出席した。両大学は、2017年2月に大学間交流協定を締結し、交流を深めてきた。また、

ミュンスタールは、ドイツ30年戦争の後に締結されたウエストファリア条約が締結された地で、広島と同じく国際平和都市として知られている。センター開所を機に、今後の両大学及び両国間の更なる交流拡大が期待されている。

広島大 ミュンスタールセンター開所

広島大学・広島県等5機関 新たな産業・事業者創出に向け相互連携協定



広島大学は4月23日、広島県、広島銀行、ひろしま産業振興機構、ひろしまベンチャー育成基金の4機関と、新たな産業・事業者創出に向けた取組みに関する相互連携協定を広島県庁で締結した。今回の協定を締結した各団体は、それぞれが、起業家育成、起業支援などを行なっているが、各団体の持つ人財・資金・情報等を集積して、イノベーションを持続的に生み出し、広島県内に新たな産業・事業者が創出される好循環(イノベーション・エコシステム)を構築するため、協定の締結に至った。締結式において、越智学長は「広島大学がオープンイノベーション創出の場となり、広島県、そして中国地方のさらなる発展につなげる」と決意を述べた。広島大学では、これまで研究者を中心とした大学発ベンチャーを61社創出するとともに、昨年度は、日本最大級の学生ビジネスプランコンテストである「第15回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」に大学院工学研究科の学生が出場し、経済産業大臣賞などを受賞するなどの実績を積み重ねている。

広島大短期交換留学プログラム留学生 プロジェクト第2回中間発表会

広島大学短期交換留学プログラム(HUSA)留学生約50人(北米・ヨーロッパ・オセアニア・アジア出身)が、4月24日、東広島キャンパスで「グローバル・リーダーシップ・プロジェクト: 大学と地域の協働」留学生の自助支援・適応と再適応」実践研究グループプロジェクト第2回中間発表会を開催した。

17カ国41大学からの交換留学生で構成する7グループが、HUSA担当の恒松直美森戸国際高等教育学院准教授による英語と日本語の司会・進行のもと実践プロジェクトの進行状況について発表を行った。現在、留学生の自助支援プロジェクトの一環として大学における適応支援と再適応支援の研究グループプロジェクトに組んでいる。発表会は、地域公



HUSAプログラム留学生開所として開催され、学内の教員・大学院生・留学生・日本人学生・地域行政の皆様からフィードバックがある大学と地域の協働についても多くの示唆を得ることができた。